

Hella Express

ヘラーオリジナル部品の品質は世界標準を形成します

確かな品質をお約束する Hella 純正部品

今日、有名自動車メーカーが新型車の構想をスタートさせるときから、ヘラーのエンジニアはすでにプロジェクトに参加しています。スペア部品、アクセサリ部品、灯体の分野では、ヘラーの名前は長期にわたる完全な動作保証と顧客満足の代名詞となっています。有力自動車メーカーの OE 部品のパートナーであるヘラーの名前は、その先進的な品質と革新力によって輝いています。

目次

- 2 なぜヘラーが選ばれるのでしょうか？
ヘラーオリジナル前照灯と模倣品との比較
- 4 セーフティストッランプ・ハウジングおよびリアビューカメラ RVS-1 / RVC-1 用サーフェスマウント・ハウジング
インドと日本の新たなヘラー・バリュー・パートナー
- 5 ペア・ヘラー・サービス・アジアの順調なスタート
新任者の紹介
- 6 第 15 回インドネシア国際モーターショー 2007
「ヘラー・ベスト・ドレッサー販売店」コンテスト
- 7 DIN 9680 準拠 3 極ソケット
40mm に高さが縮められた ISO 1724 準拠/12 ボルト 7 極ソケット
- 8 TC-400 タイヤ圧カモニタリングシステム
取付手順
- 10 ホイール回転数センサ (ABS) - 拡大範囲を含む
- 11 Hella「光と安全」フォトコンテスト
アジア・パシフィック地域における担当窓口

世界規模の成長を実現した最高品質

ヘラーは国際企業として生産、開発施設、メーカーとの取引を世界中に拡大し、グローバル市場の要求に効果的に応えています。開発のリソースを新たにヨーロッパ、北米、アジア地域に構築し、生産能力の拡大を図っています。

ヘラーのすべての生産拠点では、品質に対する厳しい試験と基準が保たれ、信頼性の保証されたヘラーの品質をグローバルにお客様に提供できるようになっています。長年にわたる品質に対するヘラーの一貫した取り組みは、OE 部品のお客様からいただいた革新力と品質基準に対する数多くの賞によって証明されています。



ヘラーの生産拠点



未来を開く
今日のアイデア

なぜヘラーが選ばれるのでしょうか？ ヘラーオリジナル前照灯と模倣品との比較

見かけは当てになりません。一見するとヘラーオリジナル前照灯と模倣品は同じように見えます。しかしそれを取り付けようとする、問題が生じます。品質が劣る前照灯ではどのような問題が起こるのでしょうか？ 細かく調べるほど、品質に関する大きな違いが分かってきます。



ヘラーの前照灯	粗悪品の前照灯による問題	
正確な取付 <ul style="list-style-type: none"> ヘラーは OE の厳格な仕様に正確に従って、前照灯の開発、生産を進めます。これによって修理の時でも前照灯はボディにぴったり取り付けることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 設計に問題があると取り付けが不正確になり、振動や錆の発生といった問題につながります。 	
リフレクターの品質 <ul style="list-style-type: none"> ヘラーのリフレクターは、表面にほこりや汚れのない非常に高い品質を誇ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 汚れのような光学的な欠陥は、対向車に対する眩しさを強めることにつながります。 	
材料品質 <ul style="list-style-type: none"> ヘラーは新しいものもリサイクルされたものも、特性を熟知した確かな材料しか使用しません。 	<ul style="list-style-type: none"> 欠陥のある材料の場合、日常の使用でも部品が破壊、融解、燃焼、あるいは変形などを起こすことがあります。 	
密閉性 <ul style="list-style-type: none"> ヘラーでは自動接着工程によって、標準化され、安定した前照灯の接着が行われます。 ヘラーのキャップは完璧に合っています。機械的な変形を避けるように開発、製造されています。 	<ul style="list-style-type: none"> 粗悪品では接着剤は人の手で塗布されており、ハウジング内への漏れにつながります。 このためほこりや湿気が侵入し、光量の不足や電源のショートにつながります。 	
照明技術による設計 <ul style="list-style-type: none"> ヘラーオリジナル部品は、法的要件をすべて満たすことはもちろん、より要求度の高い自動車メーカの仕様も満たしています。 均一な配光性、また複数のライトによる配光の相互作用は法律では規定されていません。こうした場合、前照灯の全体的な設計品質はメーカの責任意識で左右されます。 	<ul style="list-style-type: none"> 法的に規定される数値を満たせず、生産時に品質がばらつきます。 路面照射が不均一になる。 路面上の光度が大きく変動する。 光軸不良による眩しが増し、高く交通安全の障害となります。 	
表面の付着性 <ul style="list-style-type: none"> ヘラーは最適な表面付着性を持つ金属蒸着とラッカー一塗布のプロセスを採用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ラッカー、リフレクターのコーティング、ソケットが広範囲にわたって変色や剥離を起こします。 	

ヘラーの前照灯	粗悪品の前照灯による問題	
調整前と後		
<ul style="list-style-type: none"> ヘラー前照灯の照射機能は工場において相互に関連して調整されます。 たとえば、ロービームが調整された場合、ハイビームとフォグランプの設定も自動的に正しい位置に調整されます。 	<ul style="list-style-type: none"> 工場での事前調整はありません。調整できるのは法規に従ってロービームまたはハイビームのいずれかのみです。 	
最終検査		
<ul style="list-style-type: none"> ヘラーの前照灯の最終検査では、電流を100%流した状態で照度、気密性をテストします。 	<ul style="list-style-type: none"> 最終検査が不十分だとクレーム率が増えます。 	

安全のためには良質な照明が必要です

安価な模倣部品は実際粗悪な品質を意味します。デザインは簡単にまねられても、先進技術とブランドの評価はまねることができません。ヘラーの製品では、Hella 独自の部品品質が必ず保証されます。にもかかわらずなぜ低価格・低品質と引き替えに不必要なリスクを取り、安全性に妥協する必要があるのでしょうか？ ヘラーの前照灯なら先進技術が組み込まれ、走行時の高度の照射性能、安全性、快適性が得られます。

ヘラーの測定およびテストセンター

自動車産業界の品質、価格に対する高い要求に OE 部品のサプライヤーとしてヘラーは常に応え続けなければなりません。アフターマーケット用の前照灯も、自動車メカ向けの OE 部品として生産されたものと同じ品質基準を満たしています。

そのため、全製品が販売されるまでに広範なテストを受けています。世界中のヘラーの生産施設において、生産プロセス終了後、以下に説明するような品質管理テストが実施されます。それらにすべて合格して初めて、生産バッチの出荷が許されます。

1. 熱テスト

パート 1: 24 時間テスト

ロービームとハイビームを切り替えながら、24 時間続けて前照灯に電流を流します。

パート 2: 熱テスト

続けて前照灯を 50°C の温度下に 1 時間曝します。夏期渋滞の中で走行していると、ハウジング内は容易にこの温度に達します。



2. 振動テスト

このテストでは走行中の前照灯の挙動をシミュレーションします。垂直軸と水平軸方向の安定性が別々にテストされます。現実の条件下では、リフレクターが後方に傾くと対向車に眩しさを与えることにつながり、前方に傾くとドライバーの視界を狭めてしまいます。



3. スプラッシュテスト

前照灯が雨や水しぶき、洗車の水に曝されるとどうなるでしょうか？ これをテストするために前照灯を密閉したチャンバー内に入れ、高圧洗浄機のように連続して水を噴霧します。僅かな水分でも前照灯内の部品の腐食や損傷につながります。



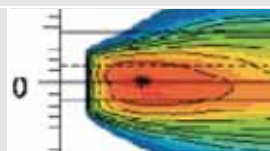
4. 結露テスト

前照灯のスイッチを切った状態で水蒸気 (20°C、100%湿度) に曝します。前照灯内が結露した後で、スイッチを入れます。Hella のテスト基準 67017-02 に決められた一定時間の経過後、結露は解消していなければなりません。



5. 照明技術の評価

ヘラーでは照明について、国際的に合意された指針に従った技術的検討が行われます。



セーフティストップランプ・ハウジングおよびリアビューカメラ RVS-1 / RVC-1 用サーフェスマウント・ハウジング



(写真上)セーフティストップランプとリアビューカメラが組み込まれたセーフティストップランプ・ハウジング、(写真下)リアビューカメラが組み込まれたサーフェスマウント・ハウジング

ヘラーはリアビューカメラ RVC-1、またはリアビューカメラ・システム RVS-1 を車体後部への取り付け用として一体に組み込んだ2種類の新型ハウジングを発売します。

- ・リアビューカメラ組み込み用のサーフェスマウント・ハウジング
- ・リアビューカメラとLED セーフティストップランプ・ハウジング

製品の特徴と利点

2種類のリアビューカメラのハウジングによって、リアビューカメラに特に適したハウジングを組み合わせることが初めて可能になりました。どちらのハウジングもヘラーのリアビューカメラ RVC-1 / RVS-1 を最適な状態で取り付けられるようにデザインされており、どの部品も自動車業界の厳格な品質とテスト基準を満たしています。

リアビューカメラは 12V 電気系統のどんな自動車でも、ハウジングと LED セーフティストップランプを組み合わせ使用できます。24V 車には電圧の降圧装置が必要です。

ハウジングは最適な後方視界が得られるよう、カメラを 45° の角度で固定するために用いられます。ドライバーは確実に車両の後方および周辺の映像を確認できるようになるため、バック時に不注意で歩行者を怪我させたり、物を壊してしまったりするリスクを最小限にできます。ハウジングのもう一つのユニークな特徴は、グレーの ABS 樹脂製がどのような色にでも塗装できることで、最新車両のリアエンドにも一体化できます。

セーフティストップランプ・ハウジングの取り付けポイントももうひとつのセーフティストップランプ・ハウジング 2DA 008 136-031 と同じです。旧モデルのセーフティストップランプ・ハウジングを使用しているチューナーは、取り付けポイントを変えずに、LED セーフティストップランプとリアビューカメラを組み込んだ新型ハウジングに変更したり、オプションのアクセサリとして使用したりすることができます。

呼称	部品番号
リアビューカメラ用サーフェスマウント・ハウジング	9BG 169974-001
リアビューカメラおよびセーフティストップランプ用サーフェスマウント・ハウジング	9BG 169 975-001
必要なアクセサリ	部品番号
LED セーフティストップランプ	2DA 343 800-001
リアビューカメラ 12V (RVC-1)	5BD 166 175-001
リアビューカメラ・システム 12V (RVS-1)	5BD 009 690-001

インドと日本の新たなヘラー・バリュー・パートナー



HVP の銘板がインド地域の責任者である Pandey 氏から A.K. International の Ashwin 氏に贈呈されました。

ヘラー・バリュー・パートナー (HVP) プログラムは、アジア地域のヘラーの重要パートナー向けプログラムです。ヘラーはこの地域の重要な市場であるインドと日本において、新しいパートナーにプログラムを拡大できることを光栄に思います。

インド共和国チェンナイを拠点とする A.K. International の本プログラムへの指名を発表できることをうれしく思います。A.K. International は 2001 年に A.K.グループの子会社として発足し、現在、電気機器、アクセサリに特化した独立した輸出入部門を有しています。A.K. International は Hella の他にも Osram、Cross Link Wheels、LD Air Fresheners、その他有名ブランドの主要な代理店として活動しています。

また、日本では HVP を新たに 5 社指名しました。東京の株式会社アルパトリック、エンパイヤ自動車株式会社、エヌ・イー・トレーディング株式会社、そして大阪の SPK 株式会社、佐賀の株式会社マックスエンタープライズの当プログラムへの参加を歓迎いたします。

アジア地域でのビジネス拡大のため、従来からの HVP と新たな HVP とともに緊密な活動をしていくことを楽しみにしています。

日本におけるヘラー・バリュー・パートナー各社



S P K(株)



エヌ・イー・トレーディング(株)



エンパイヤ自動車(株)



(株)マックスエンタープライズ



(株)アルバートリック

「ヘラー・ベスト・ドレッサー販売店」コンテスト

ヘラーの小売パートナープログラムによって、シンガポールでヘラー正規小売店の「ヘラー・ベスト・ドレッサー販売店」コンテストが開催されました。2ヶ月の期間にわたり販売店は店頭を Hella の POS 資材、製品の展示で飾り付け、ブランドの可視化、創造性、整理整頓、小売店スタッフとしての専門性など一連の基準に基づいて審査が行われました。

審査員にとって困難な選択であったことは言うまでもありません。トップスリーとして、Yihing Pte Ltd、Pro-RV 4x4 Centre、www.caraccessories.com.sgが選ばれ、それぞれ賞品が授与されました。



第 1 位 - Yihing Pte Ltd. の Wong さんには賞金が授与されました。



第 2 位 - Pro-RV 4x4 Centre

第 3 位 - www.caraccessories.com.sg

ベア・ヘラー・サービス・アジアの順調なスタート



2007年7月1日、シンガポールに拠点を構える Behr Hella Service Asia (BHSA) のアジアにおけるビジネスが正式にスタートしました。BHS 製品の販売、流通、物流管理はヘラー・アジア・シンガポールを通して行われます。これによりヘラーの地域販売組織および流通ネットワークと、熱交換機器に対する OE 製品に関するベアのノウハウを組み合わせた、製品と能力の理想的な組み合わせが誕生します。

新会社とアジアでのビジネスについて語る BHSA 社長、Steve Shaw

「アジア太平洋地域でビジネスを展開することは BHSA の全員にとって胸躍る挑戦です。まず、ベア・アジア・パシフィック (BAP) の業務を引き継ぐことに専念し、既存のお客様への事業を通してマーケットについて学ばなければなりません。アジアは莫大な可能性を秘めた地域であり、アジア向け製品を充実させる可能性を探り続けていきます。」



BHSA はヘラー・アジア・シンガポールとオフィスを共用しており、ヘラーと密接に連携しながら業務を行うのに好都合です。上海からシンガポールに来てくれた、何年にもわたって築きあげたお客様と製品を良く知る BAP チームのメンバー2名をお迎えし、心強く思っています」

ヘラー・アジア・シンガポール社長の Alexis Rolland もアジアにおける BHS の将来計画への思いを共有しています。



「欧州と北米地域での BHS の立ち上げを支援した後で、アジアのマーケットでヘラー・アジアのチームと BHSA の熱交換機器部門をまとめることは非常にやりがいのあることでした。」

BHS の部門はこの市場内で高品質の OE ブランドとして既に十分認識されています。現在市場を分析し、ヘラーのお客様に満足いただける立ち上がりを 2008 年に行えるよう課題をまとめているところです」

BHSA シンガポールの新チーム(左から時計回りに): Leong Mun Fei、Tiew Li Kai、Steve Shaw、Gena Chia、Anita Yang (また、写真には写っていませんが Sam Zhang が 2007 年 11 月 4 日に加わっています)

新任者紹介



Isaac Lim がシンガポール、マレーシア事業担当のカントリー・マネージャーに就任したことをお知らせします。

「ヘラーファミリーに加わって以来、ヘラーのビジョンである『追随を許さないトップ企業』によって本当に勇気づけられてきました。私にはヘラーが将来何を達成するのが見えます。それにより、私は最善の力を発揮することが自然とでき、ヘラーにおける自分の将来について大いに期待できるようになっています。私はヘラーを強く信頼し、ヘラーが業界全体を新たな次元に高めることを確信しています」



Francis Tay が台湾と香港の市場担当カントリー・マネージャーに就任したことをお知らせします。

「ヘラーファミリーに加わることができるのはうれしい限りです。この傑出した組織の一員となることに誇りを感じ、担当地域の事業に貢献できることに身が引き締まる思いです。仲間と一緒にヘラーブランドの存在感を高め、全体目標であるセールスの拡大を推し進めることに全力を注ぎたいと思います」

DIN 9680 準拠 3 極ソケット

3 極ソケット (8JB 001 933-042) は、最大電流値 25A までの、草刈り機、掘削機、スウィーパーなど、種々の機械の電氣的な接続に使用されます。

このソケットは、ゴム製のグロメットに代わりねじ式のケーブル接続を備えている以外、設計が 8JB 001 933-011 のソケットに類似しています。

注目すべきは、3 極プラグ (8JA 002 263-011) は両型式のソケットと組み合わせることが可能です。

3 極ソケットは以下のような特徴を備えています。

- ・優れた電気特性
- ・IP54 定格
- ・-25°C から +75°C までの耐熱性
- ・ブレード接続端子 (4 x 6.3 mm / 1 x 4.8 mm)
- ・ソケット装着時に逆極性に対する保護のためのレセプタクル・ハウジング



ネジ式ケーブル接続/スクリューキャップ付き 3 極ソケット
(8JB 001 933-042)

注: 汚れや、正しく固定されていないプラグとソケットの接続によってソケットの破損につながる場合があります。十分注意してください。

40mm に高さが縮められた ISO 1724 準拠/12 ボルト 7 極ソケット



7 極プラスチック製ソケット (リアフォグランプ用の脱着式追加接点を備えた 8JB 001 943-072、8JB 001 943-082)

12V、7 極プラグシステムは、牽引側の車両とトレーラーを 12V 電気システムで接続するための一般的なシステムです。さらに、このような 7 極ソケットは平均的な要件を備えた用途にも幅広く適用が可能です。7 極プラグシステムは ISO 1724 準拠のタイプ N、通常のプラグコネクタで構成されています。

利点

7 極ソケットは簡単に取り付けられ、高さも低いので強度が高められています。a



アクセサリ (9GD 735 641-042 (右側部品))、横方向のケーブル引き出し孔 φ08-11 mm を備えたゴム製ベース

負荷能力

- 6~24V において最大 16 A (ケーブル断面積 1.5 mm²)
- 6~24V において最大 25 A (ケーブル断面積 2.5 mm²)

故障の原因

内部での短絡や断線はソケットの故障につながります。

ホイール・スピード・センサ(ABS) – 拡大範囲を含む

全般

ホイール・スピード・センサはホイールハブまたはデフギヤの近くに取り付けられ、ホイールの周速を測定するために用いられます。センサは ABS、ASR、ESP、GPS システム内で、走行速度の測定のため使用されます。システムの組み合わせ内で、アンチロックシステムから他のシステムに、測定されたホイール周速がデータラインを介して送られます。ここでは 2 つのタイプのセンサ、ホールセンサと誘導式センサがあります。

機能

ドライブシャフトに取り付けられたセンサリングの回転によって、センサで磁界の変化が生じます。その結果生じた信号はコントロールユニットに送られ演算されます。ABS システムの場合では、コントロールユニットによってホイールの周速が計算され、ホイールがスリップしているかが決定されます。ホイールロックを回避しながら最適なブレーキ効果が得られます。

故障の影響

故障の表示:

- ・ ウォーニングランプが点灯する
- ・ 欠陥コードが保存される
- ・ ブレーキング時ホイールがロック
- ・ 他のシステムの故障

故障の原因:

- ・ 内部短絡
- ・ ラインの断線
- ・ ラインの短絡
- ・ センサホイールの機械的ダメージ
- ・ 汚染
- ・ ホイールベアリングの遊びの増加
- ・ 接触不良

診断

点検に先立って(テクニカルデータ、部品カタログから)どのタイプのセンサが関係しているかを調べる必要があります。

- ・ 欠陥メモリーを呼び出し、表示を読み取ります。
- ・ センサライン、プラグ、センサの接続が正しいか、破損や腐食がないか点検してください。
- ・ 汚れや破損がないか点検してください。

ホールセンサと誘導センサを区別することは常に可能とは限らないため、ホイール・スピード・センサの場合、診断は困難になります。そのような場合、スペア部品カタログを見て個々のメーカーの詳細仕様、情報を確認してください。

種類が明確に特定できない限り、点検の際に絶対に電気抵抗計を使用しないでください。ホールセンサを破壊してしまう可能性があります。

センサに 2 極プラグが付いている場合は、誘導センサである可能性が非常に高く、内部抵抗、アース接点、信号を判別できるよ

ホールセンサ(アクティブ)

これはホール効果によって機能します。ホール IC がセンサ・ヘッドに組み込まれ、永久磁石によって生じる磁界の中に置かれています。回転する歯形形状のリムによって磁束変化が生じ、ホール電圧が影響を受けます。



誘導センサ(パッシブ)

機能上のエレメントは巻線で囲まれた永久磁石です。回転する歯付きのロックワッシャーによって磁束が周期的に変化することで交番電圧が発生します。その周波数によって回転数を測定します。

故障リスク:

ABS、ASR、速度計の作動、あるいは GPS の故障

テストおよびモニタリング

電気接続を点検してください。

ホールセンサ(アクティブ):

コントロールユニットを確認してください。

誘導センサ(パッシブ):

センサの先端を清掃し、コントロールユニットの信号を点検してください。

うになります。この場合、プラグの接続を外し、抵抗計を使って内部抵抗をチェックします。

- ・ 内部抵抗値が 800~1200 Ω (公称値により異なります)であれば、センサに問題はありません。
- ・ 抵抗が 0 Ω を示せば短絡を、メガΩ 単位の読みを示せば断線を示します。
- ・ アース接点のテストは、一方の接続ピンと車体側のアースとの間に抵抗計を入れて行います。
- ・ 抵抗値は無限大に近くなければなりません。
- ・ オシロスコープを使ったテストでは十分に強度のある正弦波が表示されなければなりません。

ホールセンサの場合は、方形波信号形式の信号電圧、供給電圧のみを点検してください。方形波信号の信号電圧はホイールの周速に左右されます。前述のとおり、抵抗計を使用することはホールセンサが破損する恐れがあります。

取り付けに関する注意: センサホイールとセンサの位置との正しい距離が設定されるようにしてください。

第 15 回インドネシア国際モーターショー2007



インドネシア国際モーターショー(前 Gaikindo Auto Expo)は、周辺地域から百万人を超える来訪者、300 を超えるブランド、400 人を超える報道関係者を迎える、インドネシアにおける最も有名な自動車ショーです。今年、ヘラーがインドネシアにおける代理店である Sumber Berkat と初めて共同出展した記念すべき年です。

モーターショーは 2007 年 7 月 19 日から 28 日にわたって、ジャカルタ・コンベンションセンターにおいて開催されました。ドライバ

ーを対象とした「自動車照明、アクセサリーの定番ブランド」のキャッチフレーズの下、補助ランプから、ホーン、電球にまでわたる、ヘラーの幅広い照明製品とアクセサリーを紹介しました。ヘラーのカラーで彩られた挑戦的な炎の塗装が施され、美しいコンパニオンを従えた日産の X-trail は、メインアトラクションとして多くの観客を集めていました。ショー終了までに Sumber Berkat は記録的な販売を獲得し、ヘラーがドライバーに愛されるブランドであることがあらためて確認されました。

アジア・パシフィック地域における担当窓口

<p>シンガポール</p> <p>Hella Asia Singapore Pte Ltd Regional Headquarters Asia Pacific Independent Aftermarket</p> <p>2 International Business Park #02-15 The Strategy Singapore 609930</p> <p>Tel: +65 6854 7300 Fax: +65 6854 7302 Email: singapore@hella.com Web: www.hella.com.sg</p>	<p>中国</p> <p>Hella Trading (Shanghai) Co., Ltd.</p> <p>11F. Block 5. No. 1898 Gong He Xin Road. Zhabei District Shanghai 200072 P.R. China</p> <p>Tel: +86 21 6117 6228 Fax: +86 21 6117 6206 Email: hcn_info@hella.com Web: www.hellacn.com</p>	<p>日本</p> <p>ヘラージャパン株式会社</p> <p>〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1 丁目 20-3 西新宿高木ビル 5F</p> <p>Tel: +81 50 5529 3150 Fax: +81 3 5908 1807 Email: Japan@hapj.hella.com</p>	<p>ニュージーランド</p> <p>Hella New Zealand Limited</p> <p>81-83 Ben Lomond Crescent P.O. Box 51-427, Pakuranga Auckland 1730, New Zealand</p> <p>Tel: +64 9 577 0000 Fax: +64 9 576 2476 Web: www.hella.co.nz</p>
<p>オーストラリア</p> <p>Hella Australia Pty. Ltd</p> <p>54-76 Southern Road P.O.Box 89 Mentone 3194 Victoria, Australia</p> <p>Tel: +61 3 9581 9333 Fax: +61 3 9585 2654 Email: hella@ha.hella.com Web: www.hella.com.au</p>	<p>インド</p> <p>Hella India Lighting Ltd</p> <p>610-A. Udyog Vihar Phase-V Gurgaon, Haryana</p> <p>Tel: +91 9313 958 116 Email: ramashankar.pandey@hella.com</p>	<p>韓国</p> <p>Hella Korea Inc.</p> <p>#2 10F Mapo – Tower Building 418 Mapo – dong, Mapo-Ku, Seoul, Korea 121-734</p> <p>Tel: +82 2 783 8373 Fax: +82 2 761 2969 Email: Byung-Hyun.Cho@hella.com</p>	<p>フィリピン</p> <p>Hella-Phil., Inc.</p> <p>Km. 38 Gen Aguinaldo Highway Dasmariñas, Cavite 4114 Philippines</p> <p>Tel: +63 46 416 5704 Fax: +63 46 416 5705 Email: hpisales@info.com.ph</p>
<p>Hella Express はヘラー・アジア・シンガポールで作成され、日本での編集を経てお送りしております。ご意見やご質問等がございましたら、当社編集者までご連絡ください。 編集者: 張 睿 (チャン ルイ): Rui.Zhang@hjp.hella.com</p>			

照明

電気部品

電子部品

熱交換機器

セールス・
サポート

テクニカル・
サービス

▶ 私たちのアイデア、
貴方の成功

安全に関する妥協がありえないなら — ヘラーオリジナル前照灯を お選びください。

特に右側が暗い道路を走行する際は、安全のために良好な照明が必要です。ヘラーではお客様の安全が最優先です。

主要自動車メーカーの OE パートナーとして、ヘラーはドライバーやその他の道路利用者にとって道路をより安全なものとするに取り組んでいます。ヘラーのオリジナル部品を使用することで、お客様に

はヘラーのトップクラスの品質と、高性能、高度の安全性、快適性を備えた進化した最新の照明技術が保証されます。

お客様自身の安全に関係するにもかかわらず、なぜリスクをとる必要があるのでしょうか？ ヘラーの純正品質を活用してください。



未来を開く
今日のアイデア